



自主・自律・自信

子どもたちの主体性を育み、伸ばす小学校



東 山

Higashiyama Elementary School

令和7年度 学校だより

11月号

令和7年10月29日

目黒区立東山小学校

校長 村尾 勝利

読書の秋です

校長 村尾 勝利

秋の運動会が終わりました。今年は気温が低く、天候悪化もあり火曜日実施となり、保護者の皆さまには大変ご迷惑をおかけしました当日は、適した条件のもとで、練習の成果を全力で発揮できたことは良かったと思います。

ある日の休み時間。廊下で、友だちと3人が iPad 動画を見ながら、熱心に振り付けを楽しそうに練習をしている姿を微笑ましく見ていました。まさに、自主的に努力を重ね、本番の短い時間に精一杯に演技し、そして終わった時の表情から、達成感や満足感を味わえたと思いました。

多くの皆さまの温かい声援、本当にありがとうございました。

さて、子どもたちの読書離れを心配しています。国語科だけでなく算数科や社会科などで、文章を適切に読み取る力の低下が見られるからです。東山小学校では、読書活動に重点を置き、年間通して推進しています。前期の目標は1～3年は50冊以上、4～6年は2000ページ以上で、学校全体の約23%の目標達成した子どもたちに『多読賞』を渡すことができました。

文化庁が実施した2023年度の「国語に関する世論調査」によると、1カ月に1冊も本を読まない人が6割を超え、活字離れが危惧されているとの記事がありました。読書量減少の主な理由は、スマートフォン、タブレット、パソコン、ゲーム機等で時間が取られる(43.6%)だそうです。本を読むことは、読解力だけでなく、語彙力や論理的思考、集中力、豊かな感性を養うこともできます。

これから読書の秋。家族でゆったりした時間に『読書タイム』習慣を作ってはいかがでしょうか。

今月の主な予定

*詳しくは学年だよりをご確認ください。

★スクールカウンセラーの勤務曜日 月曜日(廣内 SC)・火曜日(川上 SC)・水曜日(池田 SC)・木曜日(柴原 SC)

11/4	火	全校朝会
11/5	水	避難訓練 健康指導
11/6	木	4年 社会科見学
11/10	月	5.6年委員会活動
11/11	火	3年社会科見学
11/13	木	イングリッシュルームの日 13:30下校
11/14	金	研究発表会 給食あり 12:40下校 【授業クラス14:25下校】
11/17	月	4.5.6年クラブ活動
11/19	水	6年小中連携子ども会議 12:45 下校
11/20	木	6年社会科見学
11/21	金	ともあそび
11/25	火	児童集会
11/26	水	4時間授業(就学時健診のため) 12:45 下校
11/28	金	5年社会科見学

東山小の子どもたち

運動会～団体競技の様子～

1年生

「ジャンポリ♪玉入れ」



ジャンポリミッキーの音楽に合わせてダンスを踊りながら、笛の合図で全力で玉をかごに向かって投げました。2回戦行い、結果は引き分けでした。

2年生

「大玉転がし」



4人1組で協力して大きな玉を力いっぱい転がして味方へ渡し、アンカーへつなぎました。
2回戦行い、結果は引き分けになりました！

3年生

「棒引き」



3～4人で1グループをつくり、棒を引き合いました。姿勢を低くして、友達と協力して力いっぱい棒を引くことができました。結果は、赤が勝ちました。

4年生

「東山ストーム」



3～4人で1本の長い棒を持ち、息を合わせながら素早くコーンの周りを回ります。外側の人は、振り回されそうになりながらも一生懸命走り、内側の人は、台風の中心となり、踏ん張って棒を回していました。2回戦行い、結果は、赤の勝ち！

5年生

「おジャマ玉入れ」



「エピカニクス」を踊った後、おジャマ棒に負けずに玉入れをしました！結構入る！結構はじく！盛り上がりました！結果は…赤の勝ち！

6年生

「騎馬戦」



4、5人で騎馬を組み、仲間と力を合わせて勝利を目指しました。帽子を取るために、果敢に攻めたり、必死に防御したりする姿に会場が盛り上がりました。

11月の生活目標 ～代表委員会で話し合い、児童が決めています～

友達関係を見直し、学校生活をより良く、楽しいものにしよう

第1週 先生や友達に正しい言葉を使おう

第2週 友達と適切な距離感を保って、楽しく生活しよう

第3週 いろんな友達と関わろう

第4週 身近な人の個性を認め合い、良いクラス・学校にしよう

自発的な学習能力の育成 ～全国発表会～

研究部

現在、国では学校教育の基本となる次期「学習指導要領」の改訂を進めています。

この改訂のため、東山小学校は、令和6年度から3年間、文部科学省研究開発校並びに目黒区研究指定校として、小学校教育の先駆的な実践研究の役割を担っています。11月14日(金)の午後に研究開発の中間報告会を行います。

学校・教育関係者を対象とした発表には、目黒区以外から約300名の参加があり、北海道から沖縄まで多くの方々が来校されます。目黒区内も含め、約700名の全国発表です。

主な内容としては、目黒区の「40分授業 午前5時間制」という教育課程と、東山小が研究開発に取り組んでいる「マイスタ」と「東山小版自己調整学習(単元一人学び)」です。当日は、全学年の2クラスで、児童が一つの単元を一人で学ぶ授業の公開を行い、全体会では、目的や考え方、内容・方法・形態などについての説明、成果と課題などについて発表します。東山小の子どもたちが自分の力で学習を進めている姿をたくさんの方に見ていただき、「学びに向かう力」の育成や、「主体的な学び」の推進など、新たな学習法についての本校の研究開発を知ってもらえる機会になると考えています。

なお、保護者の参加はできませんので、ご了承ください。



思考ツールの活用

ICT 推進部

授業中、アイデアを広げたり、自分の考えをまとめたりするときにイメージマップやXチャートなどの思考ツールを使って考えています。子供たちからは、「思考ツールを使わないで考えるよりもアイデアが広がったり、自分の考えを短時間でまとめたりすることができた。」という感想が挙げられました。

思考ツールを使うことで、考えるプロセスを『見える化』し、整理・分析することができます。それを続けることで、複雑な問題も順序立てて考える力を育て、自ら学ぶ力の基礎を作っていきたいと考えています。

学級活動について

特別活動部

学級活動(学級会)は子供たちが主体となって学級の課題を見付け、その解決に向けて話し合う活動です。より楽しい学校生活を送ることができるよう活動を計画し、実践していきます。議題の提案から進行、話し合い、まとめまで、子供たちが中心となって行います。私の学級では、「みんなが楽しめる学級遊びを考えよう」という議題で話し合い活動を行いました。子供たちは、どんな遊びが楽しそうか、安全に行えるか、必要な準備やルールなどを考え、みんなで意見を出し合い、遊びを決めました。このような学級活動を積み重ね、「自分たちで考え、実践できた」という子供たちの自己有用感や達成感を高めていきたいと考えています。



算数少人数指導

学習部

本校の算数科では、学級担任に加えて算数少人数担当が入り、3学級を4コース、2学級を3コースに分けて指導を行っています。コース数を増やすことにより、1コース当たりの人数に幅を持たせ、少人数での指導が可能になります。

また、クラス編成を習熟度別にすることで、コースごとに内容を工夫し、発展的な学習から基礎基本に焦点を絞った学習まで、児童の実態に合わせて指導を行うことができます。算数少人数担当と学級担任で、学習のねらいや児童の実態を共有し、連携を取りながら指導を進めています。

読書貯金

特別活動部

今年度の東山小学校の取り組みの一つ、「読書貯金」では、多くの児童が日々読書することを意識し、「貯金」という形で読んだ本のページが増えていくことを楽しみながら、積極的に取り組むことができました。前期終了時の表彰では、合計246人の児童が「多読賞」を受け取ることができました。

本は、読むたびに、まだ見ぬ世界への扉を開き、多様な知識と感動を与えてくれます。その素晴らしい経験は、子ども達の人生をより豊かなものにすると考えていますので、後期も読書活動を進めてまいります。



令和7年度 目黒区児童生徒表彰についてのお知らせ

今年度から「児童生徒表彰」については、制度変更を予定しているため、11月中旬頃に、目黒区教育委員会事務局から、保護者連絡システム等で詳細についてご案内します。